



イオン北海道からみなさまへ

地域の子どもたちに 体験学習の機会を提供



メンバーそれぞれが1年間学習した内容を新聞にまとめ、それをクラブごとに1枚の模造紙に貼り合わせたものです。3月には審査が行われ、滝川、苫小牧、湯川、江別、札幌藻岩のクラブがイオン北海道の代表に選出されました。



「おうちでチアーズ」植樹用の苗木を育てる



農業体験学習

持ち寄り壁新聞

イオン北海道は新しい生活様式をとり入れながら、「イオン チアーズクラブ」の活動を行っています

イオン北海道株式会社は、小学校1年生から中学校3年生までの子どもたちが、店舗周辺を活動拠点とし、様々な環境問題に取り組むエコクラブ「イオン チアーズクラブ」を道内のイオン38店舗(メンバー数:約400名)で運営しています。2020年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、例年と比べ活動の機会は制限されましたが、感染リスクが低い野外活動や、メンバーそれぞれが家庭で

活動を行う「おうちでチアーズ」など、新たな活動も実施しました。2021年度も「おうちでチアーズ」をはじめ、引き続き感染リスクを抑え、安全にできる活動を実施してまいります。子どもたちの健全な育成に寄与する活動となっていますので、興味のある方はお近くのイオン、マックスバリュのサービスカウンターまでお問い合わせください。



SDGs(持続可能な開発目標)とは、持続可能な世界を実現するために国連サミットで採択された、2030年までの国際目標です。この取り組みによりSDGsの目標4、7、12、13、14、15、17の達成に貢献します。

Fine Report Vol.061 April.1.2021